

「行ってこーわい！ 愛媛の健診」 愛媛健康プロジェクト第三弾がスタート。

公益財団法人愛媛県総合保健協会、株式会社キャンサースクランの連携による
国民健康保険加入者特定健診、がん検診
受診促進プロジェクトの第三弾。

日時：2024年6月14日（金）～

公益財団法人愛媛県総合保健協会、株式会社キャンサースクラン（東京都品川区）の2者は、愛媛県健康課題を解決すべく健診受診促進に向けて連携し、「行ってこーわい！ 愛媛の健診」愛媛健康プロジェクトの第三弾を開始しました。

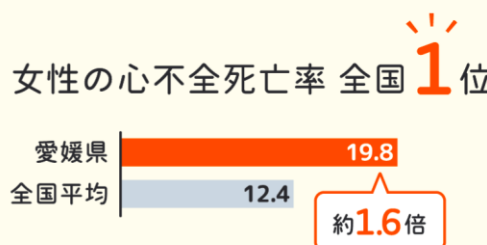
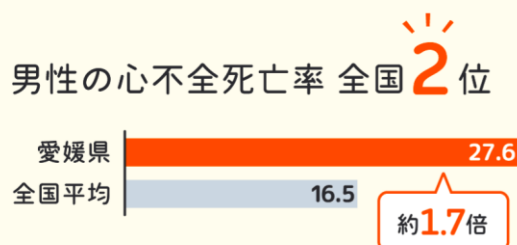
■プロジェクトの概要

愛媛県民の健康課題は全国平均と比べて小さくなく、なかでも健康寿命の短さや心疾患による死亡率は全国トップクラスです。重大な疾患の早期発見に有効な健康診断「特定健診」の受診率も、全国的にみて高くない状況にあります。2022年から継続実施している「行ってこーわい！ 愛媛の健診」プロモーションにより愛媛県の受診率は改善方向に向かい始めたとはいえ、健康課題は大きい状況です。

第三弾となる今回の取り組みでは、公益財団法人愛媛県総合保健協会と株式会社キャンサースクランとが連携を行い、県民や各企業・団体を巻き込んだ大々的なプロモーションを行います。キャンサースクランがノウハウを持つマーケティングや行動経済学を応用した受診促進を行い、2019年から順次導入されている健診WEB予約システムに誘導することで、県民の健診受診行動の向上を目指します。

■愛媛県民の健康課題について

愛媛県民の健康課題は全国平均と比較して小さくなく、なかでも健康寿命の短さや心疾患による死亡率は全国トップクラスです。さらに重大な疾患の早期発見に有効な特定健診受診率についても、全国的にみても高くない状況にあります。



（愛媛県のHPより引用）

こうした状況を受け、愛媛県・各市町・公益財団法人愛媛県総合保健協会では特定健診の受診促進に力を入れてまいりました。2019年には県民の利便性を高めることを目的に、健診WEB予約システムを開発し、地域で受ける健診（特定健康診査・後期高齢者健康診査・各種がん検診）がWEBで予約できるようになるなど、受診しやすい環境整備を進めてまいりました。

2022年度に「行ってこーわい！愛媛の健診」プロモーション開始以降、愛媛県の特定健診受診率は、最新の国保中央会発表の市町村国保特定健康診査等実施状況（2022年度実績）によると、33.2%でした。この受診率は前年度（2021年度）と比較して+2.5%の改善と、全国1位の受診率の伸びを達成するとともに、コロナ禍前を超える受診水準に回復しております。一方で、受診率の全国順位は41位と、前年度より2つ順位を上げたものの全国平均にはまだ届いていない状況です。

県民の健診受診の動きが見え始めている今だからこそ、特定健診を受診する重要性を再度認識いただき、継続的な受診行動へ繋がるきっかけを創出すべく、2者連携のもとで好評を博した愛媛健康プロジェクトの第三弾を実施するに至りました。

■実施体制

【公益財団法人 愛媛県総合保健協会】

所在地：〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10番地5

公益財団法人愛媛県総合保健協会は、各種健診を通じて疾病に対する予防意識の改革を図るとともに、各種検査を通じて地域環境の保全に関する関心度を高め、もって地域住民の健康保持増進及び生活環境の保全改善に寄与することを目的としております。

【株式会社キャンサーズキャン】

所在地：〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8 五反田PLACE 2F

キャンサーズキャンは、「人と社会を健康に」をミッションに、データサイエンスとマーケティング、行動経済学、そして公衆衛生の専門知識を組み合わせた事業を展開しております。ナッジ理論の予防医療や疾患の早期発見・早期治療促進への活用により、厚生労働省発行の受診率向上施策ハンドブック「明日から使えるナッジ理論」の制作を受託しました。弊社が数年間にわたり蓄積した事業ノウハウを全国の自治体へ広める活動を行うほか、環境省及び日本版ナッジ・ユニットBESTと行動経済学会との連携によるコンテストにて、「ベストナッジ賞」を受賞しております。現在では全国750以上の市区町村での各種保健事業の実施支援を行っています。

【愛媛健康プロジェクト第三弾始動における記者会見（2024年6月13日）】

